

---

# 「先制医療」から 考えるせん妄予防

---

三重大学大学院  
医学系研究科博士課程  
松浦純平

# 先制医療

---

- 疾病診断される前段階での予防である
- 今後、日本の医療政策の標準指針になる

# せん妄による弊害

---

- 看護師の疲弊
- 患者からの暴力
- 家族の不安誘発
- 治療の遷延化
- 病院経営を逼迫

# せん妄の看護

---

- 早期発見・早期対応
- 患者・看護師自身の  
安全保証
- 家族の不安軽減

# 研究目的

---

先制医療の観点に  
基づき効果的な  
せん妄発症予防を  
考える。

# 研究方法

---

## 1.調査方法

- 検索データベース:医学中央雑誌 Ver.5
- 遡及期間:1976年以前~2015年
- 絞込検索:原著論文,看護論文
- 検索キーワード:先制医療,せん妄

## 2.調査対象

結果から抽出した196文献

### 3. 使用ソフト

テキストマイニングソフト

「Text Mining Studio」

### 4. 分析方法

単純集計, 単語頻度解析,

評判抽出, 係り受け頻度解析,

ことばネットワーク, 対応バブル分析

# 倫理的配慮

---

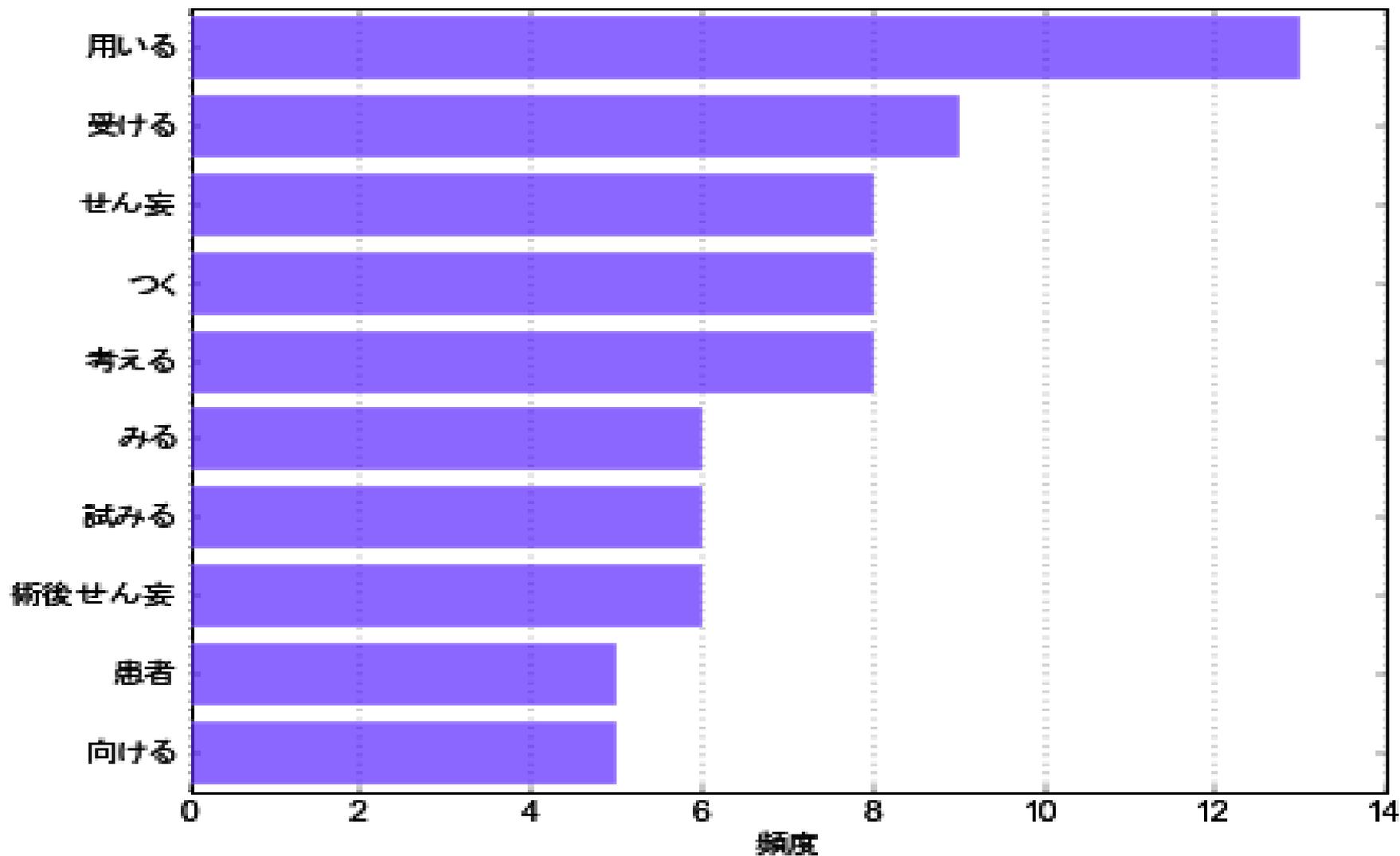
研究対象の全論文が  
施設名，個人名など  
全て匿名化されている  
ことを確認した。

# 結果

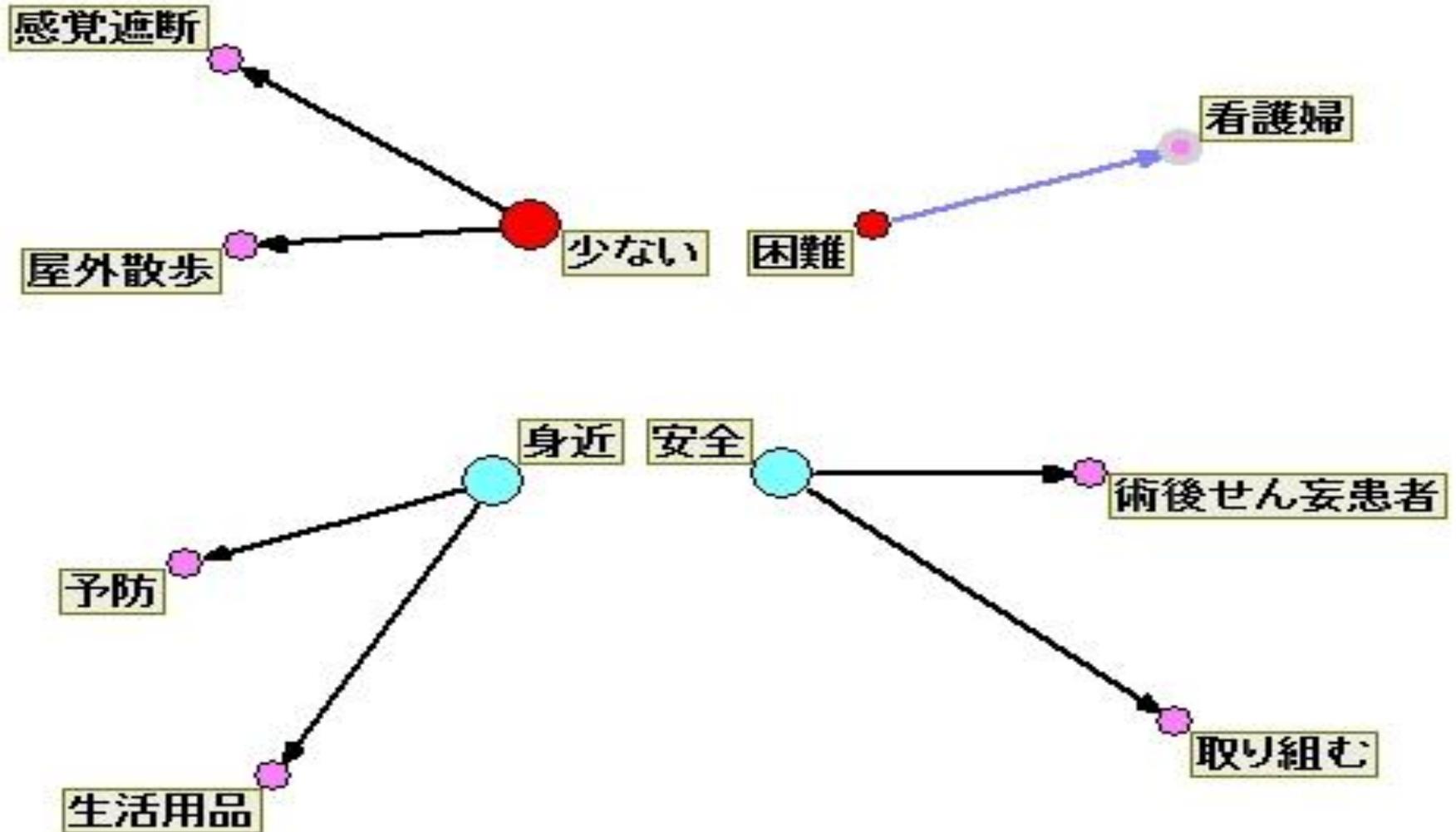
---

- 延べ単語数：677語
- 単語種別数：502語

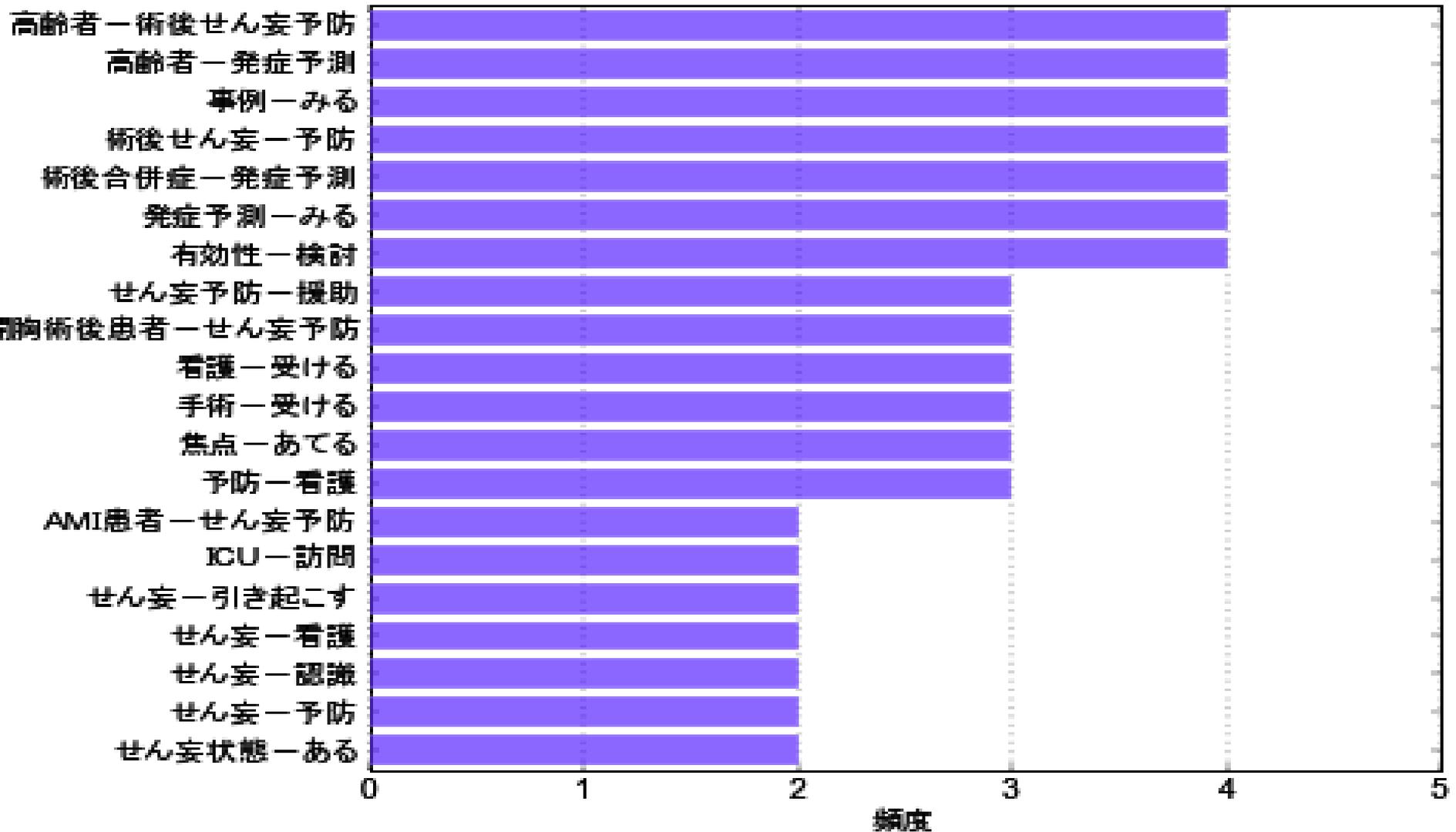
# 単語頻度解析



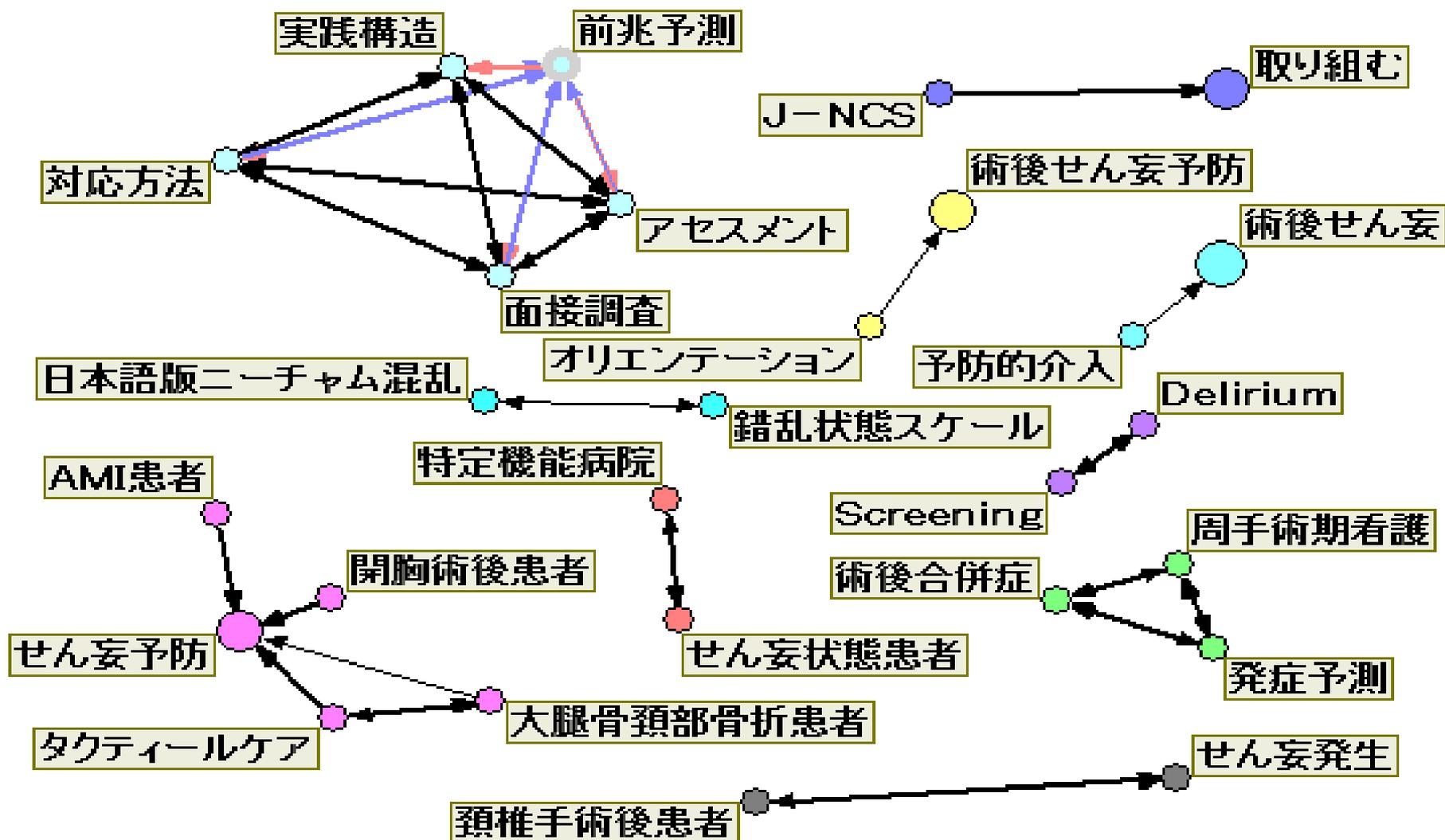
# 評判抽出



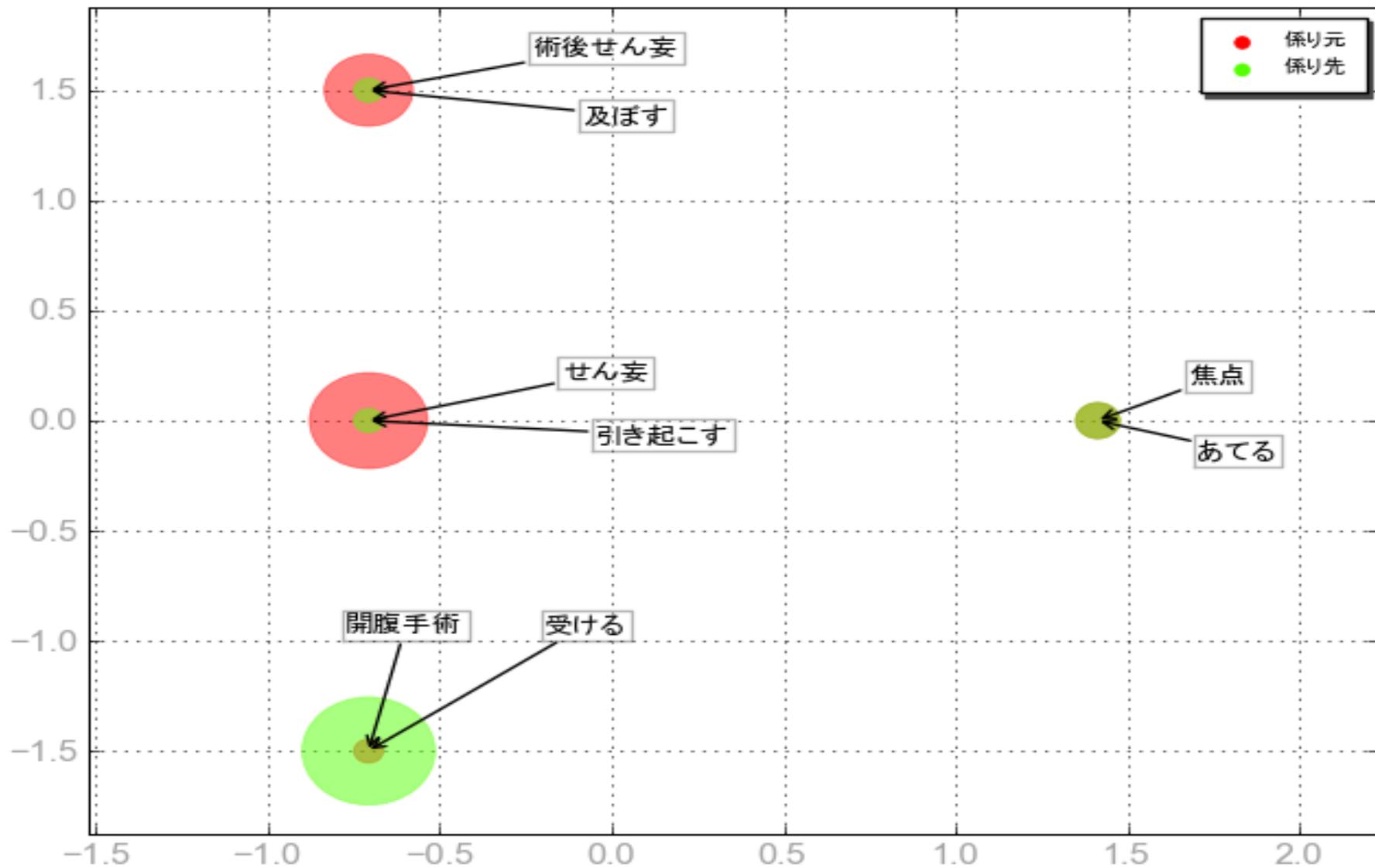
# 係り受け頻度解析



# ことばネットワーク



# 対応ノブブル分析



---

考察

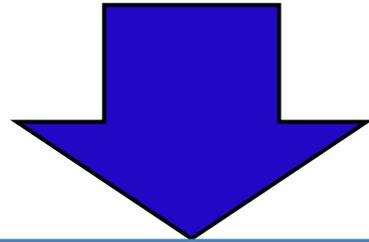
---

# 単語頻度解析結果

---

せん妄ケアの取り組み

先制医療に基づく予防

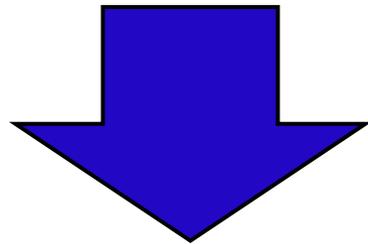


発症要因

# 評判抽出結果

---

感覚遮断と屋外散歩  
少ない

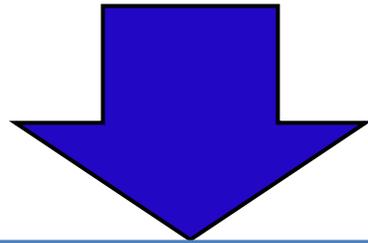


- ・時間感覚の消失
  - ・サーカディアンリズムの変調
- **メラトニン産生を促す必要性**

# 係り受け頻度解析

---

高齢者のせん妄  
発症予測・予防

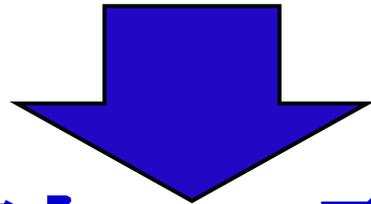


早期発見・対応

# ことばネットワーク結果

---

## 先制医療の視点



発症予防 ・ 発症予測

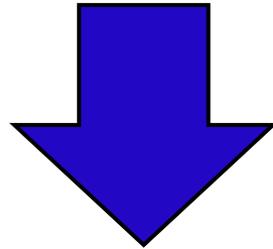
発症要因 ・ ケア介入

リスクアセスメント評価

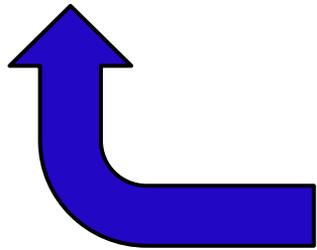
# 対応バブル分析結果

---

開腹手術



術後せん妄を誘発



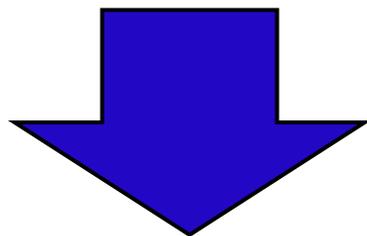
予防の焦点化

# 今後の課題

---

先制医療に基づく

効果的なケアの検証



せん妄予防

---

# 結論

---

# 先制医療

せん妄予防に必要な視点

---

1. サーカディアンリズムの調整
2. 効果的ケアの検証
3. 発症要因の探索
4. 早期発見・早期対応